

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和5年6月26日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県唐津市京町1783 KARAE2階
団 体 名 一般社団法人Karatsu Film Project
代表者職・氏名 代表理事・辻幸徳
電 話 番 号 0955-72-3278

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和4年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和4年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 一般社団法人Karatsu Film Project
- 2 事業実施期間 : 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

<p>■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像</p> <p>「映画」を通して、佐賀県全体の文化芸術の振興、予防福祉や文化教育の機会の提供、映像クリエイターの人材育成、そして、交流人口増加などの地域活性化に繋がる地域づくりを目指す。</p>

4 事業の成果

<p>①県民の便益にどのように繋がったのか</p> <p>「映画」を通じた取り組みを実施することで、佐賀県民の「①文化的生活、及び、文化教育の水準の向上に繋げ、生活の満足度を上げる」、「②高齢者の孤独を防ぎ、予防福祉に繋げる」、「③観光客の誘客に繋がることで関係人口を増加させ、且つ、中心市街地への誘客を可能にすることで映画の二次消費が生まれ、経済循環が生まれる」、「④映像クリエイター育成の機会の享受に繋がる」といった成果が生まれ、県民の文化生活環境の向上に寄与することができた。</p>
<p>②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）</p> <p>THEATER ENYA発の映像クリエイター育成アワード「第2回演屋祭」では、佐賀県唐津の小さな映画館主催ながらも、全国から110作品の映像作品の応募があり、佐賀県の認知度を上げることができた。また、映画祭当日は全国から多くのクリエイターの皆さんが集まり、それにより、THEATER ENYAと佐賀県のことを全国に発信していただき、THEATER ENYAと佐賀県のことを全国のより多くの方々を知っていただくきっかけ作りに繋がった。</p>

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		9,213,826
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	9,213,826
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	8,710,700
	前年度控除額(県事務経費)還付分	503,126
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		9,213,826
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	6,635,119
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	2,578,707
	返礼品等の調達に係る費用	1,344,820
	返礼品等の送付に係る費用	9,887
	広報に係る費用	300,000
	事務に係る費用	924,000

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)		0
-------------------------------------	--	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://theater-enya.com/corporation>